

北星女学校から在米長老派教会総会への報告前書き

このセクションにはサラ・スミスの日本在住中に各学校から、米国長老教会日本宣教団 (The Japan Mission of the Presbyterian Church in the United State of America) を通じて、米国長老教会総会および長老教会外国伝道局 (Board of Foreign Missions) へ提出された報告書が含まれている。実際の報告書から文字を書き起こしたわけだが、原本を閲覧されたい方は <http://www.archive.org> のウェブサイトをご覧ください。たとえば、検索ウィンドウに “reports of boards Presbyterian 1887” と入力すれば、1887 年の報告書にたどりつき、閲覧およびダウンロードが可能である。

報告書の背景についてのさらに詳細な説明、報告書の書式、内容の概略などについては北星学園大学社会福祉学部北星論集 48 巻 (2011 年 3 月) 掲載論文、“Expanding Access to Hokusei Gakuen Historical Materials: Creating a Web Site Display of Hokusei-related Reports to the General Assembly of the Presbyterian Church in the United States of America” をご参照いただきたい。論文 “Missionaries Who Worked with Sarah C. Smith” (第一部は同論集 45 巻、第二部は同論集第 46 巻に掲載) にて、この北星女学校の教員たちの生涯について簡単に紹介している。